

## 木の香る靴箱 気持ちいい

蘇南高 総合学科設置から10年目記念



新たに設置された蘇南高の靴箱＝南木曾町で

南木曾町の蘇南高校総合学科設置から今年が十年目に当たるのを記念し、同校玄関に生徒や職員用の木製靴箱が設置され、生徒たちが十五日から使い始めた。

靴箱は三百六十人分。表面はヒノキで仕上げている。従来、一九八八年の校舎新築当時に置かれたスチール製靴箱が使われていた。

が、老朽化したため同窓会などで行った総合学科設置十周年（学校創立六十五周年）記念事業実行委員会が寄付を募って資金とし、同校に贈ることとした。二十日の記念式典で目録を学校に渡す。

小幡正樹校長は「木を使った床や天井とマッチしている」と感謝。生徒たちは「気持ちいい」と喜んでいた。

同窓会の樋口信雄会長は「高校時代に良い思い出をつくってほしい。木の香りのする玄関が、学校や地域のPRになるようにも期待している」と話していた。

（近藤隆尚）